

Lend a Hand
手を貸そう国際ロータリー第2750地区多摩東グループ
東京多摩グリーンロータリー・クラブ

Weekly Report



クラブ会長テーマ 手を貸そう! そして強く握ろう!

2003-9-17 第621回例会 NO.14-10 2003-9-24 発行

◎司会 SAA委員会 小田 泰機

◎点鐘 会長 大松 誠二

◎ロータリーソング「我らの生業」
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 大松 誠二

- ・多摩市市長 渡辺 幸子様
- ・地区ロータリー家族部会部会長 伊藤平八朗様
- ・東京練馬中央 RC 酒井 淳様
- ・東京立川こぶし RC 村上 嘉幸様
- ・岡山西南 RC 椎原 裕二様
- ・米山奨学生 金 今 善様

◎会務報告 会長 大松 誠二

- 1 当クラブは9月5日に創立13周年を迎えました。順調にクラブ運営が進んでいることについて改めて、会員の皆様に感謝申し上げます。クラブの厳しい財政事情は変わっていません。新規会員の増強プログラムを一層、推し進めて頂く様、強くお願い致します。
- 2 本日例会後、定例理事会を事務局にて開催致します。理事役員の方、お集まり下さい。

◎幹事報告 幹事 藤本 吉文

- 1 東京調布 RC 40周年記念式典にご登録申込された会員は、今月末が締め切りになっておりますので、お手数ですが登録料¥10,000を事務局迄、お願い致します。この式典に、登録希望を9月3日の例会にて募りましたが、当日例会欠席された方がいましたので、今一度回覧致しますので、お願い致します。

- 2 高木カバナー補佐より「先日行われました、多摩東グループ野球大会の決勝戦は、調布 RC と調布むらさき RC が戦うことになりました。」
- 3 10月1日水曜日の例会は、当例会場の都合によりウェルサンピア多摩2階「鳳翔の間」に変更になりました。

◎ご挨拶 地区ロータリー家族部会長 伊藤平八朗様

ジョナサンB. マジニアベRI会長提唱による家族委員会の意義とクラブ家族委員会の設立の要請について
※詳細は録音テープを一定期間保存

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 小林 正

- ・会員総数 43名
- ・出席義務者数 42名(出席免除者2名)
- ・出席者数 31名
- ・欠席者数 11名(事前MU0名)
- ・出席率 73.81%
- ・欠席者：藤原 正範、桧垣 昭、平野 行廣、

東京多摩グリーンロータリー・クラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階
【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30
【会長】大松誠二 【幹事】藤本吉文
【クラブ会報委員長】赤尾恭雄 【副委員長】正房正孝
【委員】遠藤二郎・平野行廣・佐伯和廣・澄川昇・高木淳光・由井真司・小田泰機

伊藤 英也、北村 幸彦、小泉 博、
小坂 一郎、正房 正孝、佐伯 和廣、
高木 淳光、高野 範城
・補填MU：北村 幸彦 9/9 上田六文銭RC
高木 淳光 9/4 多摩東G野球大会
高野 範城 9/4 多摩東G野球大会

9/3 最終訂正出席率 73.81%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 菊池 敏

地区ロータリー家族部会会長 伊藤平八朗様

本日はお世話になります。

東京立川こぶしRC 村上 嘉幸様

初めてお伺いさせて頂きました。宜しくお
願いいたします。

岡山西南RC 椎原 裕二様

フジヤン、クラチャンおめでとうございま
す・・・あけまして次女も76・72・7
6、3日間のプロの中での戦いで2打足ら
ずに予選落ち。三女は体操で全日本と国体
出場を決めました。

大松 誠二 渡辺多摩市長さん、ようこそいらっしやい
ました。卓話宜しくお願ひします。

藤本 吉文 渡辺市長さん、ようこそ。お客様ようこそ。
" 東グループ野球大会の参加の皆さん、応援
にかけつけて頂いた皆さん、ご苦労様でし
た。村上さんのプレーすごかった。

赤尾 恭雄 渡辺市長、ようこそ。卓話を楽しみにして
います。家族部会長 伊藤様、ご苦労様で
す。

津守 弘範 渡辺市長、ようこそ。卓話を楽しみにして
おります。

関岡 俊二 渡辺市長さんようこそ。藤本さん、おめで
とうございます。

菊池 敏 お客様ようこそ。藤本さん、クラチャンお
めでとう。次は政由さんですね。頑張っ
てください。

澄川 昇 藤本さん、東京国際のクラチャンおめで
とう。

伊澤ケイ子 9/6歩こう会、楽しかったですネ。帰り
もガンバリました。お疲れ様でした。

足立潤三郎 市長さん、卓話宜しくお願ひします。
藤本さん、クラブ選手権、優勝おめでと
うございます。

加藤喜三郎 藤本さん、クラチャンすごいね。おめで
とうございます。

村上 久 先日の野球大会負けてしまいましたが、ナ
イスプレーの続出？

萩生田茂夫 藤本さん、クラブチャンピオンおめでと
うございました。萩生田政由さん、今一息ガ
ンバッテ下さい。

杉野志保子 お久しぶりです。

萩生田政由 渡辺市長さん、ようこそ。卓話楽しみにし
ています。

田島真由美 渡辺市長、卓話楽しみです。

小林 正 9月3日例会をお休みし、多摩市の「自衛
消防操法大会」に出場し、優勝しました。
ホテルの安全は万全です！

本日の合計 ¥32,000 (累計 ¥255,357)

◎その他委員会報告

・クラブ会報委員会 委員長 赤尾 恭雄

会報編集方針に関して

訂正：前号4頁1行目「ロータリーの友」9月号

・会員増強委員会 委員長 田中 實

会員増強に関して

◎卓話『多摩市の行財政状況について』

多摩市長 渡辺 幸子様



- 1 多摩市の財政状況は、急激に悪化しています。経済の低迷、法人税の減収、固定資産税の頭打ち
- 2 でも、財政力は全国自治体中、上位(20位)にあります。一方、財政の硬直化率は高い実態です。
- 3 高齢化・長寿化社会を明るく迎える為に、今再構築を進めます。
- 4 歳入を増やす政策

- 5 歳出を再構築する。
 - ① 民間が出来ることは民間に
 - ② 行政主導から協働による仕組みづくり
- 6 既に取り組みを進めている事業の延期もありうる
- 7 多摩市は住みやすい町
 - ・ 教育、子育て
 - ・ 安心して介護を受けられる、支えあう町
 - ・ 住宅政策（公団中高層住宅にエレベーターの設置等）
 - ・ 緑（市民参加型の保全活動等）
 - ・ 文化（従来型の見直し）
 - ・ 起業支援、公団所有空地への企業誘致、多摩センター活性化

今後、精力的に行財政の再構築に努力致します。

『質疑応答』

足立プログラム委員長 「市町村合併について、市の方針は？」

市長 「人口15万前後の自治体にはメリットが無いので、現在、多摩市としては合併の考えは有りません」

◎点鐘

会長 大松 誠二

(例会担当 遠藤 二郎)

ポール・ハリスを我々の心に！ Part 5



ものしりになったポール6歳

祖母は何時もセシルとポールを古色蒼然としてCongregational教会へ連れて行った。祖母は、ニューイングランドの安息日に相応しい、レースで縁取りのしてある地味な色の外出着を着けていた。村人は男女子供を問わず、敬虔な態度で広い廊下を静かに進み、家族席のくすんだ茶色のクッションに腰を下ろし、牧師のお説教や聖歌隊の賛美歌に耳を

傾けたり、瞑想に耽ったり、たまには居眠りしたりしていた。

土曜日の夜は台所の桶に入ってゴシゴシ身体を洗って

貰い、日曜日にはきれいな洋服を着て教会と日曜学校へ行った。帰ってくると、堅苦しい服を脱ぎ捨て、こざっぱりしたシャツに着替えて決められた場所で遊んだ。果樹園に行けば、リンゴ、すぐり、木イチゴなど季節の果物が食べられた。本を読んでもよかったが、安息日は飛んだり跳ねたりすることは禁止されていたので、祖母の目の届かないところを探しては跳ね回った。

祖母は何時もよく似合ったドレスを着ていた。黒い絹の服によく合う、あっさりとしたアクセサリーを付けると、日曜日の朝にはまさにぴったりだった。祖父の「日曜日の晴れ着と外套」同様、祖母はそのドレスを長年愛用していた。祖母とメル伯母さんは二人ともカシミア製のベイズリー織りのショールを持っていた。ベイズリー織りのショールは「優雅さ」の代名詞になっていたので、ご主人に資力のある人は皆持っていた。

祖父の普段着はくたびれていたが、良く手入れがされて修繕も行き届いていた。普段着の映えない色のオーバーコートは町の名物で子供達に馬鹿にされることもあったが、祖父の終生のモットーは「質素」であり、その意味は自分が愛しているものを大切にすることだった。

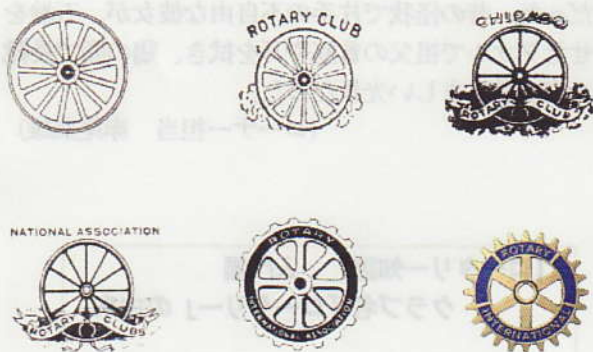
日曜日の朝、祖父とポールの服装を整えるのは祖母の役目だった。昔の怪我で片手の不自由な彼女が、石鹸を含ませたタオルで祖父の首筋や耳を拭き、鶏の脂で長靴を磨く姿は微笑ましい光景だった。

(コーナー担当 赤尾恭雄)

【ロータリー知識】 入門編
クラブ名「ロータリー」の由来

ロータリークラブは、ポール・ハリスらがシカゴで新しいクラブ設立のために1回目の会合を開いた1905年2月23日を創立の日としています。引き続き開かれた3月9日の2回目の会合、3月23日の3回目の会合までに、「1業種1人」、「定期的な会合(例会)の開催」といった、今に続くロータリーの基本的なルールが定められました。この定期的な会合は、当時は会員の数も12名程度と少なかったこともあり、会員の事務所を使用し、その持ち回りで行うこととされました。3回目の会合において、クラブの名称が検討され、様々な提案が議論の俎上にあがりましたが、どれもピッタリしたものではありませんでした。しばしの沈黙の後、誰かから、「我々会員は、我々の事務所以一种のローテーションを取り決め、

持ち回りで会合を開くこととしているのだから、ロータリークラブとしたらどうだろうか」との発言があり、誰もがクラブの名称としてこれよりふさわしいものはないと考え、異議を唱える者はいなかったということです。このようにしてクラブの名称が決まり、正式にはシカゴ・ロータリークラブとして、今や世界に広がるロータリークラブが産声をあげたということになります。ロータリーは、言うまでもありませんが「Rotary」を日本語読みしたものです。Rotaryには、ロータリー交差点やロータリーエンジンでご承知のとおり、円形の回転するものあるいは循環といった意味があり、持ち回り(Rotation)は、後者の意味で使われているものと考えられます。この持ち回りがロータリーの名称の由来とすると、由来としてはさほど深い意味はなく単純な感じもします。しかし、由来はともかく、円運動や循環は、一種無限に続くものを連想させ、その後のロータリーの全世界への拡大と発展を見ると、この名称がいかにかぶさわしいものであったかと改めて感じさせてくれます。名称に関連し、ロータリーのエンブレム(Emblem、標識、標章というような意味です。今風に言えば、シンボルマークですか。)についてもふれておきます。



これは、会員の方がいつも目にしておられますとおり一種の歯車をデザインしたものです。最初のエンブレムは、1906年に作られましたが、これは、当時交通の重要な手段であった馬車の車輪をデザインしたものでした。車輪あるいは歯車は円形の回転するものですから、ロータリーのシンボルマークとしてはまさにぴったりだったのです。このエンブレムは何回か改められ、1926年に概ね現在の形となり、今日に至っています。

(コーナー担当 小田泰機)

一編集後記一

先週の週報620号については是非感想聞かせて下さい。フォント・サイズ10.5ポイントを採用してかなり読みやすい編集ができたと思っておりますが、一方、従来の2ページ建てで纏めることは難しいこととなります。4ページ建てになると、最終の編集作業で事務局にもそれだけ負担を掛けることになり痛し痒しです。

毎月一回の編集企画会議では、クラブ週報の理想的な在り方を模索しながら歩み一歩努力を重ねておりますが、会員諸氏のご意見と投稿のご協力を切望します。

今号も4ページ建てを試みてみますのでトクとご覧下さい。

今号の【ロータリー知識】は、入会から日の浅い小田委員の自発的な申出により担当していただきました。小田委員はロータリーについて猛勉強中で、その成果を披露する形でこのコーナーを担当したいとのことです。

【秋のきのこ】



ハナイグチ (ジコボウ)

カラマツ林に生えるイグチです。笠はぬめりがあり、茎も笠のような色をしています。これをひっくりかえすと、管孔が黄色で、サツマイモを連想してしまいます。うどんに入れると美味しいそうですが、お味噌汁に入れて食べても美味しいです。

何年前か前、親睦旅行(移動例会)の翌日、境川CCでゴルフコンペをした時、ゴルフをしながらいっぱい採りましたね。